

平成28年度 東京都ひきこもりサポートネット 活動報告会

今年度の活動を振り返り、活動及び相談の内容等についてご報告するほか、『ひきこもりの若者の潜在能力を引き出す～地域での試み～』をテーマにパネルディスカッションを行います。就労は本人が社会で自立して生きるための一つの選択肢ですが、その手前には自らが持っている潜在能力を発揮できるような「支え」が必要ではないでしょうか。本人を主体と考え、彼ら／彼女らの固有の潜在能力とはどのようなことなのか、自らの力について本人が表明できるような「支え」をいかに公共の場で作っていくのか、ひきこもりの若者の視点に立って、みなさんと話し合っていきたいと考えています。

開催日時： **平成29年2月14日（火）** 15時～17時（14時半受付開始）

会場： お茶の水女子大学 共通講義棟 2号館 1階 102（*詳細な案内図については、裏面をご覧ください。）

定員： 100名（*定員に達し次第、締め切らせていただきます）

【内 容】

開会挨拶 15：00～

菅原ますみ氏（お茶の水女子大学教授・人間発達教育科学研究所長）

第1部 15：10～15：20 活動報告（活動内容及び平成28年度相談分析結果等の報告）

報告者：

谷田 征子氏（お茶の水女子大学特任講師・東京都ひきこもりサポートネット主任相談員）

岩藤 裕美氏（お茶の水女子大学特任講師・東京都ひきこもりサポートネット主任相談員）

第2部 15：25～17：00 パネルディスカッション

『ひきこもりの若者の潜在能力を引き出す～地域での試み～』

話題提供者：廣瀬日美子氏（認定NPO法人 文化学習協同ネットワーク 三鷹事業部 研修責任者）

清水 和義氏（足立区福祉部 くらしとしごとの相談センター 生活相談係長）

岩藤 裕美氏

指定討論者：早川 東作氏（東京農工大学教授・保健管理センター所長）

青木紀久代氏（お茶の水女子大学准教授・東京都ひきこもりサポートネット監修者）

司会者：谷田 征子氏

質疑応答 16：50～17：00

【FAX】裏面の参加申込書に必要事項を記入いただき、下記までお送りください。

FAX：03-5978-2042

【メール】裏面の必要事項をメールにてお送りください。

E-mail： hsn-mail@cc.ocha.ac.jp

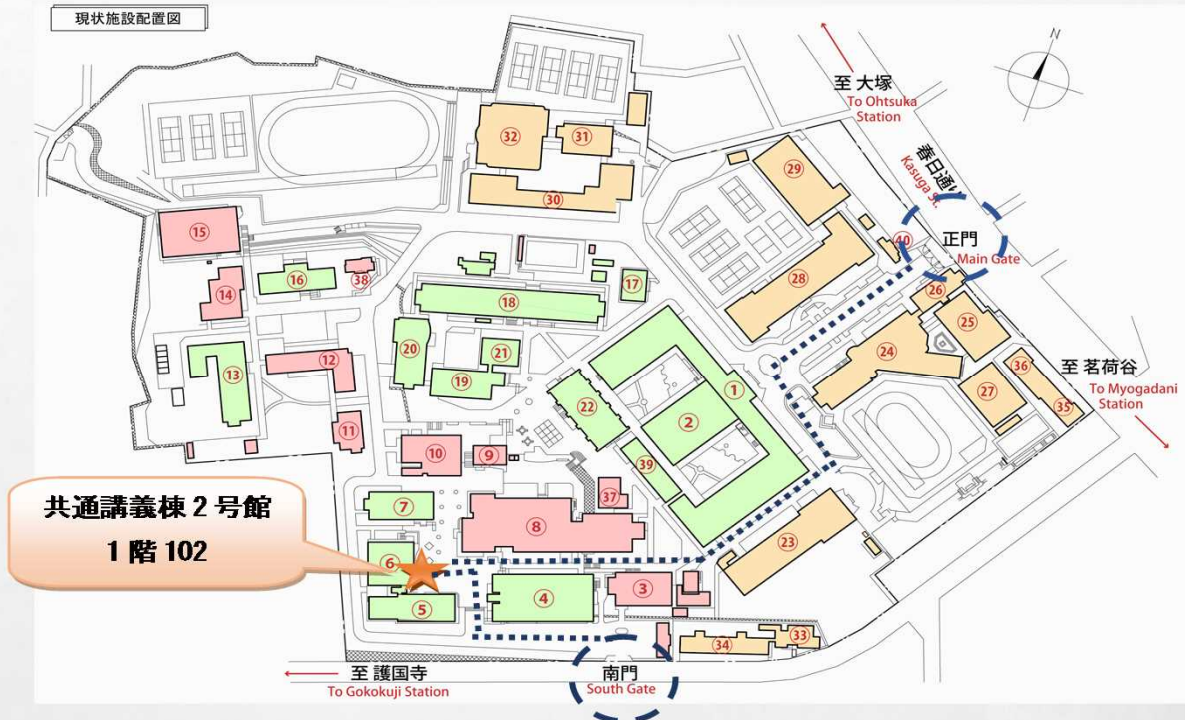
共催：お茶の水女子大学 人間発達教育科学研究所 発達臨床支援研究部門

*本事業は、東京都よりお茶の水女子大学に委託されています。

電話 03-5978-2041

★キャンパス案内★

現状施設配置図



【参加申込書】

(ふりがな)	
氏名	
所属	
職種 (学生の方は学年)	
連絡先	電話番号
	FAX
	メールアドレス

* お申し込みにあたりご記入いただいた個人情報は、安全に管理し、この会のみで使用し、他の目的では使用いたしません。

【会場へのアクセス】

★最寄り駅★ 東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分
東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩8分
都営バス「大塚二丁目」停留所下車徒歩1分